



つながり

大上好久

令和8年6月1日発行 Tel:29-5210 Fax:21-3456



本郷小中学校



二次元コードから
閲覧可能です。

地域の歴史や自然が 子供の未来を 豊かにする !!

文部科学省は、中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総合的な学習の時間編の中で「地域の持つ教育力を活用することの効果」を次のように述べています。

『学習活動を通して、生徒が地域の人々と親密になったり、地域の教育機関の利用に慣れたり、地域の自然や文化財等に関心を持ったり、地域の伝統行事等に参加したりするようになり、生徒が地域への愛着を高め、豊かな生活を送ることにつながる。』



地域の方のガイドを受け「岩国往来」を歩き通した 本郷小中学校の実践を紹介します！

「岩国往来」とは、本郷町、美和町阿賀(あか)・生見(いきみ)・渋前(しぶくま)・日宛(ひなた)…多田、錦見、今津を結ぶ約30kmの江戸時代に整備された街道です。…<ガイド役の地域住民>



武士が行き来したり、和紙の原料の楮(こうぞ)、三桮(みつまた)を運ぶ生活道として使ったりしていたんだな。歩くのが楽しみだな。
<中学生>

徒歩渡りと船渡りの二か所があったんだ。水が深くて大変だな。
<中学生>

一里って何kmかな？
よく知っているね。この長谷一里塚は現在の市道より5m上にある昔の旧道にあったんだよ。<地域住民>

約4kmだと思います。
<中学生>

この活動は、10年以上続いています。本年度は、コースを短縮し、安全面に配慮したものとなりました。
<校長>

時速5kmの少し早足だったけど、みんな頑張ったね。
<地域住民>

疲れたけど、とても楽しかったです。これからの生活に生かします。
<中学生>



やっと着いたね。頑張ったね。
<中学生>

事前に、地域のボランティアの方と教職員が、生徒の思いや考え・体力を尊重し、季節や自然環境(クマ対応も含む)も考慮しながら、活動を企画したそうです。生徒を活動の中心に据えることで、7・8年生6名は、受け身ではなく自ら進んで、本郷・美和・錦見地区の歴史や自然を存分に楽しんでいました。また、友達や教職員、地域住民との6時間・11kmに及ぶ時空間の共有で、自分とは異なった思いや考えにふれる新鮮さも味わったようです。

